2022年度 第3回 藤沢市立湘南台小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2022年9月22日(木) 10時から
 場所 湘南台小学校 支援ルーム(旧第2音楽室)

出席委員	川口 昇（会長 湘南台地区地域協力者会議会長） 天野 和美（副会長 湘南台小学校校長） 落合 英雄（湘南台地区青少年育成協力会） 川野辺 豊盛（湘南台地区社会体育振興協議会委員） 栗原 千束（湘南台地区主任児童委員） 千葉 好治（長後・富士見台・湘南台小学校区スクールガードリーダー） 安西 千春（元湘南台小学校 PTA 役員） 山田 知代（多摩大学 グローバルスタディーズ学部准教授） 寺西 美和（湘南台小学校教頭） 以上 9名(欠席3名)
次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 湘南台小学校の子どもたちの現状と課題について ①放課後の居場所について ②市民センターとの連携について (2) 授業参観 ・参観后感想交換 (3) その他 4. その他 会議予定日 5. 閉会
協議内容	(意見等) 3 (1) ① ・(アンケート結果から) 秘密基地は子どもたちにとって大切な居場所の1つなのだと感じた。 ・放課後の居場所として学校が挙がらないが、遊びに来る子は少ないのか。 ・放課後の自由時間が少ないのでは。下校時間が遅かったり、習いごとがあったり、17時までの間で自由時間を作れる子が少ない。 ・学校以外で過ごす場、話す場を求める子が一定数いる。その点において地域で協力できることがありそうな気がする。 ・公園で過ごす子が少なく、(自宅や友達の家など) 室内で過ごす子が多い印象。外出先としては商業施設が多い。 ・習い事も多様化。塾と学童を兼ねたような場もある様子。保護者の共働きが増え、生活スタイルの変化が感じられる。 ・携帯電話は学校に持ち込みはできないのか。 →原則は、学校生活に必要なものは持ち込まないことになっている。 ・子どもたちが何人か集まっても、一人でも、スマートフォン等で個々にゲームなどをして過ごしているという話を聞く。不適切なサイトへのアクセスも問題になる中、使い方についての指導等は行われているのか。 →高学年中心に指導している。使い方が多様化し把握しきれていない面も。 依存や昼夜逆転など生活リズムの乱れにつながるような課題もある。

協議内容

3 (1) ②

- ・地域協力者会議においても、PTA の委員の方から、50周年行事に向けて校旗を新調するために、ベルマーク回収を再開するとの話があった。コロナ禍で休止していたこともあり、現時点では目標の半分程度の点数。
- ・ベルマークは回収後の集計が大変だと思うが、周年行事という目標に向けて再開するというのであれば協力したい。

3 (2)

- ・座席の配置（全員前を向いている）や黙食など、コロナ禍前と様子が異なる。この3年間で生活様式が変わったと感じる。
- ・教室は密だと感じた。コロナ対応の苦労が思いやられた。学級目標が各クラス掲げられていてよい。それに向かって学んだいるのだと感じた。
- ・授業参観の機会が減ってしまったので、見ることができよかった。
- ・学級数が多く活気がある印象。掲示物の色使いが華やかだと感じた。タブレットの使用は高学年が中心か。
- ・運動会のダンスの練習をがんばっていた。マスクの着用について、どのように対処しているのか。
→会話をする際などは着用を促すが、着用が難しい児童もおり、無理強いはしないようにしている。
- ・間隔を空けて着席していること、様々備品も多いことから教室が手狭であると感じた。運動会のダンスは活気があってよいと感じた。トイレも改修され、よい環境であると感じた。
- ・子どもたちが元気であると感じた。全員ではないものの、マスクを外してダンスの練習をする様子にほっとした。

次回開催日程 2022年11月30日（水）10時～
場所 湘南台小学校支援ルーム